

地域とともに 活性化を目指す商店街

商店街を取り巻く環境の変化の中、空き店舗の活用、独自の地域ブランドの創出など、商店街の活性化やまちづくりの取り組みが区内各地区で行われています。

今月は、商店街を中心として行われている地域に活気を与える取り組みを紹介します。

「ぴらけし」

平岸中央商店街では、商店街を活性化するためアンケートを行ったところ、「住民同士の交流がない」「地域の情報が伝わっていない」という声が寄せられました。それを受け、商店街の有志によつて、空き店舗を活用したコミュニティスペース「ぴらけし」が開設されました。

二階建ての「ぴらけし」の一階は、カフェサロンや手作り作品などを展示・販売できる貸し出しスペースとなっており、二階は「フリースペース」で、各種講座が開かれるなど、地域住民の活動・交流の場となつ

ています。地域住民が講師を務めるさまざまな講座は、格安の受講料で平岸地域の伝統の「平岸天神太鼓」やパソコン、フラダンス、ストレッチ体操などで、受講者に大変好評です。そのほかにも子育てサロンも開催されています。カフェサロンでは、コーヒーを味わうこともできます。

また、昨年の十二月には北海学園大二部の写真部に働きかけ写真展も開催しました。学生も取り込んでまちを活気づけよう

空き店舗を活用した 地域のふれあいの場



という試みです。このように、元気のあるまちづくりを目指した活動を通して、地域の交流拠点として定着しています。

平岸中央商店街振興組合の片野吉見事務局長は「今年、地域の皆さんと北海道日本ハムファイターズのテレビ観戦なども計画しています。もつと多くの人に地域の交流の場として利用してほしいですね。気軽に訪れてください」と話しています。



▲さまざまな品が並ぶ展示・販売コーナー



▶二階の「フリースペース」で行われている書道教室

ぴらけし

- 所在地 平岸3条3丁目6-20
- 営業時間 午前10時～午後5時
- 定休日 火、日曜日
- 開設日 平成14年(2002年)8月
- 問い合わせ先 ☎815-7005
- 交通 地下鉄平岸駅から徒歩7分
地下鉄豊平公園駅から徒歩5分



▶よく聞く耳と情報を発信するアンテナをイメージしたキャラクター

